



自己推薦方式

令和7年度 推薦入学者選抜募集要項

鹿児島県立種子島中央高等学校
〒891-3604

鹿児島県熊毛郡中種子町野間 4258 番地1
電話 (0997) 24-2401
FAX (0997) 27-1461

1 推薦入学者選抜(自己推薦方式)の趣旨

学力検査では測りがたい優れた能力・資質・適性を有する意欲的な生徒を受け入れ、特色ある学校づくりと学校の活性化を一層推進する。

2 推薦入学者募集学科及び人数

全日制課程 普通科 ……4人以内
全日制課程 ミライザイン科 ……4人以内
全日制課程 情報処理科 ……8人以内

- (1) 人数は、学校推薦方式と自己推薦方式とを合わせた人数である。
- (2) 推薦入学者選抜を志願する者は、学校推薦方式か自己推薦方式のいずれか一方に出願することができる。
- (3) 推薦入学願書(自己推薦方式)の提出は、1人1校1学科に限る。学科併願はできない。

3 出願資格

次に掲げる出願資格①の(1)~(3)のいずれかに該当し、かつ出願資格②の(1)~(4)の全てに該当する者とする。なお、楠隼高等学校入学者選抜に出願した者は、推薦入学者選抜に出願することはできない。

出 願 資 格 ①

- (1) 令和7年3月に本県の中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の中等部(以下「中学校等」という。)を卒業する見込みの者
- (2) 中学校等を卒業した者
- (3) 学校教育法施行規則第95条に該当する者

出 願 資 格 ②

- (1) 本校のスクールポリシーを理解し、当該学科を志願する動機や理由が適切で入学を強く希望している者
- (2) 基本的生活習慣を身に付けており、本校の教育を受けるにふさわしい学業成績である者
- (3) 本校に入学する意思が確実である者
- (4) 次の各項のいずれかに該当する者
 - ア 生徒会活動において熱心に活動しリーダー性を発揮した者で、高校入学後も本校の活性化に寄与することが期待できる者
 - イ スポーツ活動において優れた能力や技能を有し、高校入学後も本校の活性化に寄与することが期待できる者
 - ウ 文化活動において優れた能力や技能を有し、高校入学後も本校の活性化に寄与することが期待できる者
 - エ 校外の奉仕活動やリーダー研修等に積極的に参加し、高校入学後も本校の活性化に寄与することが期待できる者
 - オ 特定の教科において特に優れた能力を有し、学習意欲に富む者
 - カ 中学校等における探究活動及びデジタル分野の活動において、特筆すべき活動を行ったり、実績を残したりした者

4 出願期間

令和7年1月21日(火)から1月27日(月)正午(必着)までとする。

なお、本校における受付時間は、締切日を除き、平日の午前8時30分から午後4時30分までとする。

5 出願手続き及び留意事項

- (1) 推薦入学(自己推薦方式)志願者は、中学校長を経て本校校長に推薦入学願書を提出する。
- (2) 中学校長は、推薦入学志願に必要な次の書類を揃えて、出願期間内に本校校長に提出する。
 - ア 推薦入学願書…本校の定めた様式のもの(左上に「自己推薦」と朱書されたもの。推薦入学願書の所定の箇所に2,200円分の鹿児島県の収入証紙を貼付すること。なお、東日本大震災又は熊本地震、能登半島地震の被災地域の者は、入学検定料を免除する。)
 - イ 推薦入学者選抜出願者総括表…県教育委員会が定めた様式のもの(様式2-2)
学校推薦方式と自己推薦方式と合わせて1部提出すること
 - ウ 志望理由書(自己推薦方式)…本校が定めた様式のもの(様式10-2) なお、志望理由書は必ず受検生の自筆とすること
 - エ 調 査 書…県教育委員会が定めた様式のもの(様式4-1または様式4-2)
- (3) 志願者に対しては、中学校長を経て「受検票」を交付する。
なお、「受検票」を郵送希望の中学校長は、返信用封筒(長形3号(12 cm×23.5 cm)封筒)に郵便番号、あて名を明記し、書留料金と速達の郵送料金に相当する切手を貼付したものを同封すること。

- (4) 提出された推薦入学願書等に不正な記入があった場合は、入学許可後であっても入学を取り消すことがある。
- (5) 中学校長は、身体的障害等のため受検上何らかの措置を必要とする受検者がいる場合は、出願手続までにその旨を本校校長に申し出ること。
- (6) 特別な理由等で年間の欠席日数が 30 日以上の方は、自己申告書(様式 20)を中学等校長を経て、本校校長に提出することができる。なお、自己申告書は、入学志願者及びその保護者が記入し、封をして封筒の表に中学校等名及び本人の氏名を記入して提出すること。

6 選抜の内容

「面接」及び「作文」、「プレゼンテーション及び質疑応答」を志願者全員について行う。

- (1) 日 時 令和 7 年 2 月 4 日(火) 午前 9 時集合
- (2) 検査場 鹿児島県立種子島中央高等学校
- (3) 携行品 受検票、筆記用具、プレゼンテーションで使用するタブレット、上履き、靴入れ用の袋
- (4) 注 意 受検票の裏面の「注意」に従うこと。
- (5) プレゼンテーション及び質疑応答の詳細
本校HP上に掲載される「プレゼンテーションについて」を熟読し、事前に準備をすること。

7 選抜の方法

選抜は、志望理由書(自己推薦方式)、調査書等の記録及び本校で実施する「面接」と「作文」、「プレゼンテーション及び質疑応答」の結果を総合して行う。

8 選抜結果の通知及び発表等

- (1) 選抜結果については、令和 7 年 2 月 10 日(月)に中学校長宛て電話で連絡するとともに、推薦入学者選抜結果通知書(様式 11)、推薦入学許可予定通知書(様式 12)及び入学確約書(様式 14)を送付する。
- (2) 推薦入学許可予定者は、令和 7 年 2 月 13 日(木) 正午までに入学確約書(様式 14)を本校校長宛て提出することとし、原則として、本県公立高等学校入学者選抜学力検査を受検することはできない。
- (3) 推薦入学許可予定者の合格発表は、本県公立高等学校入学者選抜における合格者として、令和 7 年 3 月 13 日(木) 午前 11 時以後、本校ホームページにおいて受検番号で発表する。
- (4) 合格者説明会は、令和 7 年 3 月 14 日(金) 午後 1 時 30 分から、保護者(又はその代理人) 同伴の上、本校で行う。受検票、筆記用具、上履き、靴入れ用の袋を持参すること。
- (5) 選抜の結果、不合格になり、改めて本県公立高等学校入学者選抜学力検査を受検する者は、次の手続きによる。
- ア 推薦入学者選抜の受検票を本校校長に出願期間内に提出し、改めて受検票の交付を受けるものとする。その際、入学願書、調査書の提出及び入学検定料の納入は必要としない。
- イ 本校の他学科を志願する者、学科併願の加筆を行う者は、アの手続きをとった上で、出願変更期間内に出席変更の手続きをとるものとする。この場合、入学検定料の納入は必要としない。
- ウ 本校以外の高等学校を志願する者は、アの手続きをとった上で出願変更期間内に出席変更の手続きをとるものとする。この場合、入学検定料の納入が必要となる。

9 推薦入学願書の取り扱い及び記入上の注意等

- (1) 折り目の線から切り離さないこと。
- (2) 折り目の線以外は折り目を付けないこと。特に、郵送の場合は気を付けること。
- (3) 鹿児島県の収入証紙を収入印紙と間違えないこと。
- (4) 記入上の注意
- ア 黒色又は青色のペン(ボールペンでもよい) 書きにすること。
- イ 文字は楷書で、数字は算用数字を使用し、明瞭に書くこと。氏名のふりがなは、ひらがなで書くこと。
- ウ 志願者氏名の欄は、必ず本人の自筆とすること。
- エ 入学願書及び受検票の受検番号欄は記入しないこと。
- オ 入学を志望する学科名を で囲むこと。
- カ 卒業年は元号で表記し、卒業見込・卒業は、卒業見込・卒業のいずれかの該当するものを で囲むこと。
- キ 受検票の志願学科、出身中学校、氏名の記入を忘れないこと。
- (5) 次のア～エの要件を満たす写真を、写真貼付欄に全員貼付すること。
- ア 最近3か月以内に撮影したもの。
- イ 上半身・正面・脱帽で撮影したもの。
- ウ 縦4cm×横3cmサイズのもの。
- エ 裏面に出身中学校名、氏名を記入したもの。

10 備 考

- (1) 上記のほか、詳細については「令和7年度鹿児島県公立高等学校入学者選抜実施要綱」を参照すること。
- (2) 不明な点があるときは中学校等を通じ、直接、種子島中央高等学校に問い合わせること。